

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動実施中!

「災害死ゼロ」を目指して 減災のキーパーソンはあなたです 一般用

風水害·土砂災害編

災害から命を守るために!

毎年、6月初めころの梅雨入りから秋にかけて、梅雨前線や台風などの影響により多くの雨が降ります。 広島県でもこれまでに、山や急な斜面が崩れる土砂崩れなどの災害が発生しています。大雨がもたらす被害について知り、 危険が迫った時には、正しく判断して行動できる力をつけ、災害から大切な命を守りましょう。



災害から命を守るために防災について考え、わが家の避難マップを作成してみよう!

自宅周辺の**災害危険箇所、避難場所・避難経路**を確認し、避難マップを書いてみましょう! 作成後は、冷蔵庫など家族全員が目にする場所に貼っておきましょう。

災害の種類	危険箇列	避難場所	避難経路上の危険な場所
土砂災害	□ある	なし しょうしゅうしゅう しゅうしゅう しゅう	•
洪水	□ある	[なし	
高 潮	□ある	なし しょうしゅうしゅう しゅうしゅう しゅう	
			●家族の緊急連絡先
			名 前
			**
			電話番号

他のページを参考にして作成してみましょう。

●避難のタイミングを考えてみよう!

		降水状況	小				*
防災	防災気象 情報	土砂災害	早期注意情報	大雨注意報	大雨警報(土砂災害)	土砂災害警戒情報	(大雨特別警報) (土砂災害)
竹		洪 水	早期注意情報	洪水注意報 氾濫注意情報	洪水警報 氾濫警戒情報	氾濫危険情報	大雨特別警報 (浸水害) (氾濫発生情報
		高 潮		高潮注意報	(高潮警報に切り替わる) 可能性があるとき	高潮警報 高潮特別警報	(異常な越波・越流) が発生した場合)
	警戒レベル		1	2	3	4	5
避難に関する情報				避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告 避難指示(緊急)	災害発生情報	
U)	を をイミングを いつ?	日中の場合					
?		夜の場合					

- ※激しい雨が降ってる時や夜中など、外へ避難することが危険な時も考えてみましょう。
- ※避難場所への距離や移動手段、移動に要する時間も含めて考えてみましょう。

○大雨や強風がもたらす被害とは

土砂災害	砂災害雨により地盤が緩み、がけ崩れや地すべり、土石流が発生し、家などを壊す。			
洪 水	川の水が堤防を越えて溢れだし、道路や家が浸水する。			
内水氾濫 雨水が河川等に排水できず、水路などから溢れだし、道路や家が浸水する。				
高潮	台風や発達した低気圧などに伴う海面の上昇により、沿岸部の道路や家が浸水する。			

◎広島県で起こった災害を知ろう!

過去に発生した主な風水害・土砂災害

		災害種別			
年 月	要因	土 洪砂水	高潮	主な被災地	被害の概要
H3.9	台風19号	•	•	吳市 旧宮島町 他	死者6名、 家屋全壊50戸、半壊442戸 他
H11.6	豪雨	•		広島市 呉市 他	死者32名、 家屋全壊154戸、半壊101戸 他
H11.9	台風18号	•	•	広島市 呉市 他	死者5名、 家屋全壊2戸、半壊7戸 他
H16.9	台風18号	•	•	広島市 廿日市市 他	死者5名、 家屋全壊27戸、半壊204戸 他
H18.9	台風13号	•		安芸高田市 北広島町 他	死者·行方不明者2名、 家屋全壊4戸、半壊6戸 他
H22.7	豪雨	• •		庄原市 世羅町 他	死者5名、 家屋全壊19戸、半壊35戸 他
H26.8	豪雨	•		広島市	死者77名、 家屋全壊179戸、半壊217戸 他
H30.7	豪雨	•		県内全域	死者149名·行方不明者5名(R2.2月末時点) 家屋全壊1,162戸、半壊3,628戸 他

早めに避難すること!!





平成16年9月7日 台風による高潮 [三原市]



平成26年8月6日 洪水[三原市]



土砂災害[呉市]

○大雨による災害から命を守るために大切なこと

♦ 身を守るための 3ステップ //



普段の心構え ●危ない場所を知る!

知る

大雨になる前から ②情報を集める!!

危ないと思ったら できるだけ明るいうちに 声をかけあって

身の周りの危ない 場所の確認方法は?

地域のハザードマップを見る。

ハザードマップとは

ハザードマップとは、土砂災害や洪水、 高潮などで、「今後起こりうるかもしれな い被害」の予測や避難場所などを、地図 上で見えるようにしたものです。

ハザードマップは各市町から各家庭に 配布されたり、市町のホームページ等で 公開されています。

万一配られたものを無くしてしまった場 合は、お住まいの市町の窓口に相談して みましょう。



≪お手元にハザードマップが無い場合は、ポータルサイト「はじめの一歩」で確認!≫

◆広島県のハザードマップ公表状況◆(http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/out/public/hazardmap/) 避難場所を確認し、避難経路も考える。



ハザードマップの確認と合わせて、避難場所の確認もしておきましょう。また、「災害が起きたら?」の目線で、 避難場所までの経路の安全性を確認しておきましょう。

公的な「避難場所」にこだわらず、安全な親せきや友人の家などに避難するのも有効です。避難場所での 滞在がイメージできるよう避難場所の設備や環境を確認しておきましょう。

≪最寄りの避難場所が分からない場合は、ポータルサイト「はじめの一歩」で検索!≫

◆避難所·避難場所検索◆(https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/search/)

家族との連絡の取り方も決めておこう!

いざという時のために、どういう方法で家族と連絡をとるか、話し合って決めておきましょう。



- ●災害用伝言ダイヤル171 災害時に、「171」番をダイヤルし、安否情報を音声で登録・確認できるサービス
- ●災害用伝言板(web171) 災害時に、パソコンやスマートフォン等から安否情報(伝言)を文字で登録・確認できるサービス

②情報を集める!!

風水害や土砂災害の多くは、雨がきっかけになって起こります。 気象注意報・警報、雨量などの気象情報や避難に関する情報など各種情報を確認し、 災害発生の危険性をいち早く察知することが重要です。

どんな情報を確認すればいいの?

- ●天気予報や台風情報などの気象情報
- ●大雨、洪水、高潮に関する気象警報・ 注意報、特別警報の発表状況
- 7月5日14時「記録的な大雨と なるおそれがある」と気象庁から 発表されました
- ●ご自宅周辺の観測局の雨量、河川水位、潮位の情報
- ●土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報の発表状況
 - ・土砂災害警戒情報:土砂災害の危険性が高まったときに市町単位で発表される情報
 - ・指定河川洪水予報:洪水が発生するおそれがある場合、指定した河川について区間を決めて予測した水位を示す洪水の予報
- ●避難に関する情報の発令状況 など







各種情報の調べ方は?

●テレビやラジオの気象情報から察知する!

各種情報はテレビのデータ放送でも確認できます。

(例) NHKデータ放送(dボタン「防災・生活情報」のメニューを選択)

インターネットから察知する!

各種情報の確認は広島県防災Webが便利です。(http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/)

●メールで察知する!

広島県防災情報メール通知サービス(https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/lp/)

事前に登録しておくと、広島県内の気象情報や避難情報が

リアルタイムで携帯電話などにメールで届きます。

自動で送られてくるため、必要な情報を確実に入手できます!







PC・スマートフォン

携帯雷話

❸避難する!!!

各種情報をもとに早めに避難!

市町から【警戒レベル3、4】が発令された地域*4にお住まいの方は、速やかに避難してください。 また、情報が出ていなくても、自分が危険と判断した場合には、明るいうちに早めの避難や自主的に避難をしましょう。

〈避難情報等〉

発令 避難情報等※1 警戒レベル※1 避難行動等 発表 既に災害が発生している状況です。 災害発牛情報※2 警戒レベル5 命を守るための最善の行動をとりましょう。 をやかに避難先へ避難しましょう。 警戒レベル4 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場 避難勧告 市町 合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な 避難指示(緊急)※3 全員避難 場所に避難しましょう。 危 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある 警戒レベル3 避難準備: 方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。 高齢者等避難開始 高齢者等は群難 その他の人は、避難の準備を整えましょう。 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 洪水注意報、大雨注意報 警戒レベル2 高潮注意報※5 避難行動を確認しましょう。 気象庁 低 警戒レベル 災害への心構えを高めましょう。 早期注意情報

〈防災気象情報〉

【警戒レベル相当情報(例)】

警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報、大雨特別警報 等

警戒レベル4相当情報

氾濫合除情報 土砂災害警戒情報 高潮特別警報 等

警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報、洪水警報 等

これらは、住民が自主的に 避難行動をとるために参考と する情報です。

- 必ずしも、この順番で発令されるとは、限らないので、ご注意ください。また、被災地域や台風接近時においては、避難情報が早めに発令されることがあります。
- 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令されます。
- 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令されます。 **%**3
- 発令された対象地域(土砂災害警戒区域や浸水想定区域などにお住まいの方)に該当しているか、各市町の避難情報の内容を確認しましょう。 **%**4
- 高潮注意報(警報に切り替える可能性に言及されていないもの)が該当します。

災害のおそれが生じた際に、どのように行動すればよいか考えてみよう。

広島県では、平成30年7月豪雨における避難行動について、県民の皆様から極めて多様 で貴重な証言をいただいたことから、それらの証言をもとに行動事例集「私たちはなぜうまく 避難できないのだろう | を作成し、ポータルサイト 「はじめの一歩」に掲載しています。 はじめの一歩 行動する(https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/action/)

酢の余裕がない時の命を守る行動は?

激しい雨が降っている時や夜中など、外へ避難することが危険な時は、自宅の2階以上 のがけから遠い部屋か近くの頑丈な建物へ避難しましょう。





行動事例集

私たちはなぜ うまく避難 のだろう 平成 30 年 7月豪斯を体験し 住民たちの証償から考える 4.広島県

「あなたの避難が、みんなの命を救う。」

災害時、避難した人のほとんどが、"まわりの人が避難したから"を理由に 決めています。だからこそ、まずあなたから、避難をはじめてください。



広島県危機管理監 減災対策推進担当

〒730-8511 広島市中区基町10番52号 TEL:082-513-2781 FAX:082-227-2122

はじめの一歩 減災



